

東日

基本方針案を公表

「シティセールス」の意見を募集

蒲郡市

蒲郡市は、地域の魅力をPRする「シティセールス」の基本方針案を公表した。市民から意見を募るパブリックコメントを6日まで行っている。

シティセールスは、まちおこし団体出身の鈴木寿明市長が掲げる重点政策の1つ。方針案の作成にあたり、官民



がまごおりじなる

蒲郡市のシティセールスをイメージしたロゴデザイン(市提供)

双方からメンバーを集めて策定委員会を発足させた。さらに20〜40代の女性を中心とする「ワーキング会議」を設置し、5回にわたってアイデアを出し合ってきた。

方針案では、シティセールスの基本目標を①市民の誇り・愛着の醸成②認知度・都市イメージの向上③都市の魅力の強化と定め、定住人口や交流人口の増加

を推し進めるため、今回の策定委員会やワーキング会議を核に、官民連携による「シティセールス推進協議会」を設置。計画の進行に合わせて方針の見直しや、具体的な事業計画などを検討する。

基本方針案はホームページ(HP)のほか市役所、市内の公民館で閲覧できる。寄せられた意見は今月中旬ごろに市HPで公表される。問い合わせは、シティセールス推進室(電話0563-122511へ、66)

(多田羅有美) 主な取り組みとして、市は市民に地域の魅力を再発見してもらうため「がまごおりじなる」認定事業や体験ツアーを繰り広げる。地場グルメの開発やロケ誘致なども引き続き展開する。

東日

キャッシュレス決済でお得に

きょうから蒲郡市内の店舗で 20%分のポイントを還元

蒲郡市内の店舗でキャッシュレス決済を利用すると、20%分のポイントが還元されるキャンペーンが1日、始まる。市が取り組む新型コロナウイルス感染症対策の一環で、現金をさむらずに買い物できるキャッシュレス化を促進する。30日まで。

対象店舗でスマートフォン決済サービス「PayPay(ペイペイ)」を利用すると、支払った金額の20%相当のポイント(PayPayボーナス)が還元される。1回の買い物で最大1000円分が還元され、1カ月間の上限は5000円分まで。

対象店舗は、店頭ポスターやPayPay公式アプリ内の地図で確認できる。

東愛知

キミノミヤさんら蒲郡PR

YouTube「海と日本プロジェクト」の一環

「海・みなど・蒲郡実行委員会」は県の観光をPRするバーチャルユースチューバー「キミノミヤ」を活用し、蒲郡の海の魅力を紹介する動画を作った。海の現状を伝え未来へとつなげる日本財団の「海と日本プロジェクト」の一環。

【林大二郎】



例年、蒲郡まつりのサートレース蒲郡で、水面をトレイル会場としてポータル利用したカヌー体験教室や海に関するフリーマーケットを開いている。しかし、新型コロナウイルスの影響で体験会の開催が困難になっていた。そこで、日本財団の支援を受け動画サイト「YouTube」上で活躍する「キミノミヤ」と相棒の「ココロ」を使い、幅広い年齢層に海のすばらしさと蒲郡の魅力を発信することにした。

「キミノミヤ」のチャンネル内で見られる。5本の動画で構成され、深海魚の特徴から蒲郡近海に生息するスナメリなどを紹介しているQRコード。「海・みなど・蒲郡実行委員会」の担当者は「動画を視聴して蒲郡の海を身近に感じてほしい」と話した。



東愛知

蒲郡「ラグナシア」のプール 26日から営業スタート

夜間イベントやコラボ企画も

蒲郡市海陽町のラグーナテンボスは、テーマパーク「ラグナシア」で26日から「ウォーターパーク」のプール営業を始める。9月26日まで。ナイトプールは7月22日から。全長2300mの流れるプール「ウロボロスの河」や最大波高1.5mの波が出るプールなど全6種類。浮き輪などのレンタルもある。園内のアトラクション、レストラン、ショップは一部を除いて水着で利用できる。

7月からオープンするナイトプールは、子どもから大人まで楽しめるエリアと大人専用のエリアに分かれ、日焼けを気にせず遊べる。また、花火イベントや照明、噴水、レーザーを組み合わせたショーが楽しめることから幅広い年齢層から人気がある。

【林大二郎】

ウォーターパーク(提供)

昨年好評だったファイ